

寒さに備えて水道管の冬支度を！

—水道凍結防止運動 期間 平成25年12月16日～平成26年2月28日—

今年も寒い季節がやってきます。

水道管は寒さが苦手です。外気温が氷点下4℃以下になると、水道管の凍結や破裂する被害が増大します。冬に備えて水道管の防寒対策をお願いします。



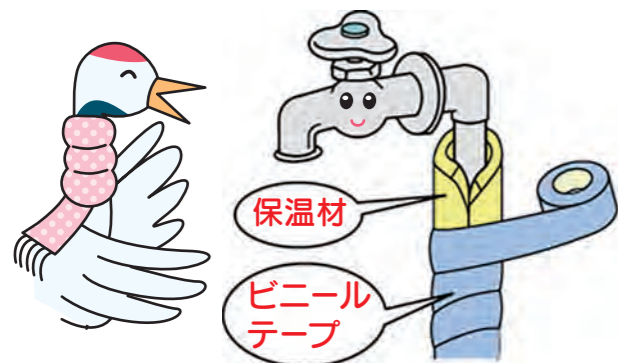
★特に凍結しやすい場所

- ・屋外で「むき出し」になっている水道管
- ・北側で日かげにある水道管やメーター
- ・風当たりの強い場所にある水道管やメーター

★防寒対策

〈水道管の保温例〉

むき出しになっている水道管などは、市販の保温材や毛布、布切れなどで蛇口まで包み、ビニールテープなどを巻きます。



★凍結してしまったら

〈水が出ない場合〉

そのまま自然にとけるのを待つか、凍った部分にタオル等をかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけてとがします。熱湯を急にかけると、水道管や蛇口が破裂することがあります。

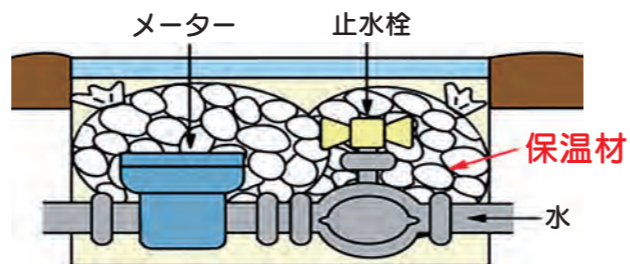


お問い合わせ先
営業課給水装置係 TEL 22-9304



〈メーターボックス内の保温例〉

外からの冷たい空気を遮断するため、保温材、又は発砲スチロールを親指大にちぎったものや布切れをビニール袋に詰めたものをメーターボックス内に入れます。

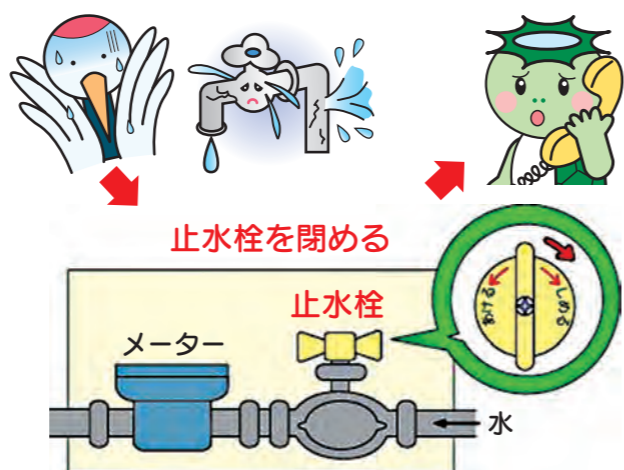


メーター保温材は、水道局1階の「いわき市水道料金お客様センター」または、「営業課」「南部工事事務所」で無料配布しています。

★破裂してしまったら

メーターボックス内の止水栓を閉めて水を止めてから、いわき市水道局指定給水装置工事業者、または、いわき管工事協同組合（22-2282 土日も対応）に工事を依頼してください。

※ いわき市水道局指定給水装置工事業者は、水道局のホームページで確認することができます。



給水装置はみなさまの財産です

ご家庭に引き込まれた水道管・止水栓・メーター・蛇口等を総称して給水装置といいます。給水装置のうち、水道局から貸与している水道メーター以外のものは、すべて所有者であるみなさまの財産です。万が一、凍結などにより破損した場合の修繕費用はみなさまのご負担となります。日頃より適正な管理をお願いします。



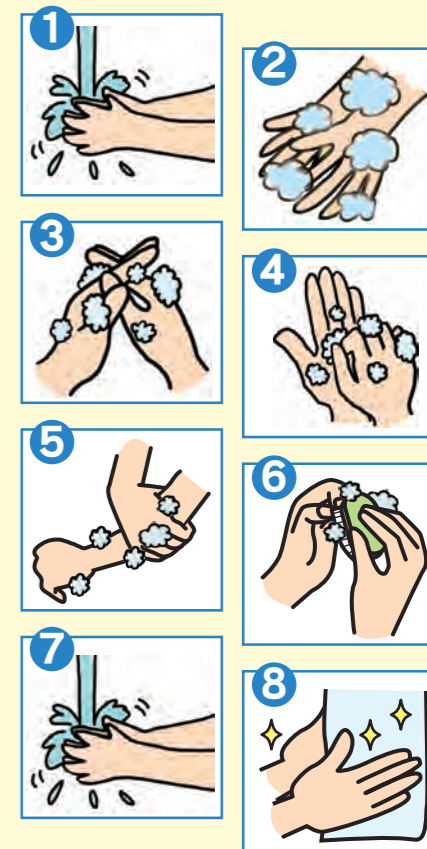
手洗い・うがいでバイキンをやっつけろ!!

冬になるとインフルエンザやカゼが流行してきます。

その予防対策として「手洗い」や「うがい」が有効だと言われています。今回は、効果的な「手洗いの方法」をお知らせします。夏の食中毒防止にも効果がありますので、ぜひ試してくださいね。

手洗いの方法

- ① 流水で手に付いた汚れを落とします。
手洗い用の石鹸液を適量手に取り、十分に泡立てます。泡立たない場合には、水ですすいだ後、もう一度、石鹸液を手に取り、泡立ててください。
- ② 手の甲を、もう片方の手の平で十分に洗います。もう片方の手も同じように洗ってください。
- ③ 指を組んで、両手の指と指の間を十分に洗います。
指の間は洗い残すことが多い部分ですので、十分に洗ってください。次は親指の付け根です。これも忘れがちですが、親指全体を包みこむようにして洗ってください。
- ④ 指を立てるようにして、反対の手の平で指先を十分に洗います。
手を組み替えて、両手を洗います。次に、両方の手首を十分に洗ってください。②から④までは、片手が5回程度を目安にしてください。
- ⑤ 肘まで洗い流します。
- ⑥ 爪ブラシを使い、指先と爪の間を洗います。爪ブラシがないときは古くなった歯ブラシでも代用できますよ。
- ⑦ 流水で十分にすすいでください。
泡の中に微生物がたくさん含まれています。水道を流したまま、石鹸の泡がなくなるまでよくすすいでください。すすぎの時間は、15秒以上が望ましいとされています。
- ⑧ 清潔なタオルで手を拭き、乾かしてください。



うがいの方法

- ① うがいの前に、口に水を含んで強めにクチュクチュし、口の中の汚れを洗い流します。
- ② 上を向いて、10秒から15秒くらいガラガラとうがいをします。
- ③ さらにもう一度、10秒から15秒くらい仕上げのうがいをします。



水道凍結防止運動期間中、32件の被害がありました。そのうち25件は水道管の破裂などがあったものです。

二滴プログラム
平成24年度の水道管凍結被害はどのくらいあったの？